

ガーデンシティみしまの推進（花のまちフェアPRなど）

アナ： 『市長が語る 2021 三島』 第7回の今日は、ガーデンシティみしま推進事業についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 早速ですが、ガーデンシティみしま推進事業が始まって丸10年が経過し、市民をはじめ多くの方に好評のようですが、改めまして事業の内容についてお聞かせください。

市長： はい。

平成23年度に、富士山からの湧水とせせらぎ、歴史ある三嶋大社、ジオサイトでもある自然豊かな楽寿園など三島が持つ本来の良さに『花』を加え、美しく品格のあるまちをつくろうと「ガーデンシティみしま推進事業」をスタートしました。

中心市街地にある大通り商店街と芝町通り商店街をシンボルロードとし、スタンディング式花飾りと立体花壇を設置するほか、市内に224基の花飾りを設置し、年間を通じて花のある街並みを楽しんでいただけます。

また、「花サポーターみしま」という市民ボランティア制度を立ち上げ、サポーターの方には、市と協働で花飾りの製作から維持管理までを行っていただいております。

地域花壇や企業花壇の支援も行っておりまして、おかげさまで花壇の登録数も徐々に増え、ガーデンシティの取り組みは、中心市街地だけではなく三島市全域に広がっています。

それから、29箇所ある公共花壇の一部においても、ボランティア団体「三島花の会」をはじめ、学校や自治会、事業者等多くの団体と協働で植栽と維持管理を行っています。

ちなみに、昭和51年度から毎年行っております花壇コンクールには、令和3年度に66件の応募がありましたが、応募団体のうち幼稚園や保育園では、花を育てることを通して感性豊かな心を育む「花育（はないく）」の効果もでてきています。

アナ： ガーデンシティみしまの取組みは、中心市街地だけでなく市内全域にますます広がりをみせているのですね。

ところで、今週末には「みしま花のまちフェア」が開催されるそうですが、内容についてお聞かせください。

市長： はい。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、沿道の花飾りのみ

皆様に楽しんでいただきました。

本年度につきましては、人と人との接触を最小限にした中で、花を楽しんでいただけるイベントを計画しております。

アナ： そのイベントの内容を詳しく教えてください。

市長： はい。

5月22日から30日までの9日間、市内の花や緑のチェックポイントを巡っていただくデジタルスタンプラリーを開催します。スマートフォンやタブレットでスタンプを集めた方に、景品としてお花をプレゼントします。

花と緑の美しいまちなみを巡り、三島の魅力を再発見していただく機会にして頂ければと思います。

アナ： 豊岡市長のおすすめは何ですか？

市長： そうですね。「花と笑顔」のフォトコンテストがおすすめです。

これは、スタンプラリーチェックポイントやその周辺で撮影した「花と笑顔」の写真に応募していただくものです。たくさんの皆さんの楽しい笑顔の写真をお待ちしております。

その他、期間中は楽寿園内でハンギングバスケット等の市民作品の展示も行っています。

癒しと元気を皆様にお届けするイベントになればと思っております。

詳しくは広報みしま5月1日号をご覧ください。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。